



報道関係者各位

プレスリリース

2018年3月5日

2018年2月度 サービス稼働状況「サービスレベル目標(SLO)」の月次報告
～ (SLO) Service Level Objective ～

営業支援・業務支援クラウドコンピューティングカンパニーのナレッジスイート株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 稲葉雄一、東証マザーズ上場:証券コード 3999)は、当社が運営するクラウドサービスにおける2018年2月度サービスレベル稼働状況「サービスレベル目標(SLO)」結果を報告いたします。

2018年3月1日現在

サービス名: KnowledgeSuite(ナレッジスイート)

計測期間: 2018年2月1日～2018年2月28日

稼働実績(jp): 100%

稼働実績(net): 100%

■ KnowledgeSuite サービス稼働状況

<https://knowledgesuite.zendesk.com/hc/ja/articles/204090569>

2018年3月1日現在

サービス名: GEOCRM(ジオシーアールエム)

計測期間: 2018年2月1日～2018年2月28日

稼働実績: 100%

■ GEOCRM サービス稼働状況

<https://geocrm.zendesk.com/hc/ja/articles/204689345>

【サービス稼働目標値】

サービス基本機能の月間稼働率が99.9%以上となる事を目標に運用します。

サービスの稼働とは、サービスにログインし、Webアプリケーションを操作できることを指します。

これが得られない時間を停止時間とし、当月のサービス提供時間を以下のように計算します。

当月のサービス提供時間[分] = 当月の日数 × 24 × 60 - 定期メンテナンスにより事前に告知された停止時間[分] その上で、月間稼働率は以下のように計算します。

月間稼働率[%] = (当月のサービス提供時間[分] - 停止時間[分]) ÷ 当月のサービス提供時間[分] × 100

【停止時間の計測方法】

Webアプリケーション機能が停止したと弊社が判断した場合、その原因となるシステム障害の発生時刻から、状況が収束するまでの時刻を停止時間として記録します。

定期メンテナンスにより事前に告知された停止時間を超えた場合、超えた時間も停止時間として記録します。

【SLO:Service Level Objective】

SLOとは、サービスレベル目標のことを指し、どの程度の可用性や性能を達成すべきかの指標を表したものです。

引き続き「Knowledge Suite(ナレッジスイート)」、「GEOCRM(ジオシーアールエム)」をどうぞよろしくお願い致します。

【ナレッジスイート株式会社 概要】(2018年3月1日現在)

東京証券取引所マザーズ上場 証券コード:3999

本 社 : 東京都港区海岸3-9-15

設 立 : 2006年10月23日

事業内容 : クラウドコンピューティング形式で提供されるグループウェア
を含むSFAやCRM等の営業支援システム開発・販売

資 本 金 : 638,284,000円

代 表 者 : 稲葉 雄一

U R L : <http://ksj.co.jp/>

関連URL : <http://knowledgesuite.jp/>

【本リリース/取材等に関するお問い合わせ】

TEL:03-5440-2081 / FAX:03-5440-2086

E-Mail : info@ksj.co.jp

ナレッジスイート株式会社

柳沢